

龍谷大学校友会報 創刊50周年

Ryukoku Univ. Alumni News No. 85

龍谷大学
校友会報

※題字：星野元豊・第9代学長



〔校友総数 180,000名〕
2017(平成29)年9月30日
第85号(創刊50周年記念号)
発行＝龍谷大学校友会
編集＝校友会広報部
<http://www.ryukoku.ac.jp>
京都市伏見区深草塚本町67
龍谷大学内
校友会事務局
TEL075-645-2015 FAX075-645-2017

〔連絡先変更のお届けなど〕
龍谷大学校友会HP→

各地で「龍谷大学 心の講座」を開催
福岡県福岡支部設立……………2面
海外で活躍する校友校友会賞……………3面
Who's Who・歴史実証……………4面
経営者登場・龍Ron小町……………5面
各学部同窓会の事業……………6面
支部の事業サークルの周年記念……………7面
仏教に学ぶ・校友のお店……………8面

Column

卒業生が作る校友会報

現在、校友会報は年2回(3月、9月)発行。校友会広報部会長を編集長に、編集部員がそれぞれに時間をつくって編集会議をし、発行に向け約半年ほどかけて企画・取材・原稿作成・校正といった一連の編集作業を進めています。少しでも全国の校友の皆さんに良い紙面をお届けするために、日々試行錯誤は尽きませんが、これからも、積極的に情報を収集し、発信していきます。



仕事を終えてかけつける編集会議



取材の様子

校友会報 この50年

校友の絆を結び、校友会の発展とともに。

母校・龍谷大学、そして校友会の発展を願い、1967(昭和42)年12月に創刊された校友会報。時流に応じて、モノクロからカラーへ、判型の変化も経ながら、50年の時を刻んできました。今号では、創刊50年を祝して、時折のニュースを映し続けた、校友会報の足跡を振り返ります。これからも、校友の絆を強く結ぶべく、皆様のもとに情報をお届けします。

祝辞

龍谷大学学長
入澤 崇



龍谷大学校友会「校友会報」の発行50周年、心からお祝い申し上げます。

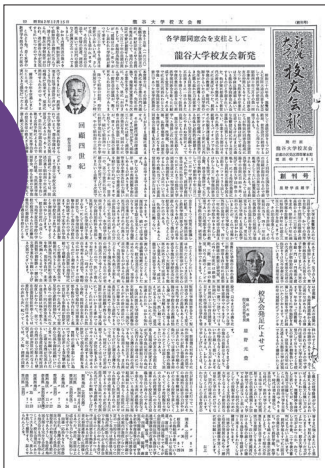
龍谷大学卒業後の校友の活躍、校友会の諸活動を幅広く紹介されている校友会報が母校に対する懐古を引き起こし、校友同士の交流を生きてきたことは、紛れもない事実と存じております。

今後とも、校友会報が母校に対する思いの醸成の一翼となり、これまで以上の校友、在学生、保護者を含めた龍谷ネットワークが構築されることを願っております。

第4号。法学部同窓会設立を大きく特集。設立の思いや方針、祝賀会の様子などを詳細に紹介。



1967
校友会報創刊



1970
経営学部同窓会設立
(校友会報休刊中)

創刊号。発刊の息吹を伝える。題字は星野元豊学長(当時)によるもので、現在まで受け継がれている。判型はタブロイド判。※創刊号1面の複製版を同封しています。ご覧下さい。

1972
法学部同窓会
設立

祝辞

龍谷大学校友会会長
村上 太胤



校友会報の発行50周年を迎えるにあたって、創刊時にご尽力いただいた大学関係者の皆様、そして、長きに渡り編集に携わってこられた皆様に、心より御礼申し上げます。

校友会報では、校友会、大学の取組のほか、その時々活躍されている卒業生を取り上げています。1人1人の卒業生に向き合いたいという気持ちを50年前から今も変わらず持ち続ける想いの結晶がこの校友会報だと思って、これからも目を通していただければ幸いです。

1990
第1回龍谷賞
開始



第23号。念願であった龍谷賞の第1回贈呈式を紹介。社会で活躍する校友たちを讃えた。なお、21号から現在と同じA3判・8頁となった。

1984
顕真館竣工
(平山画伯陶版画
「祇園精舎」設置)



第14号。本学の建学の精神を体現する顕真館などの竣工を美しい写真で伝える。この号からフルカラー・A4判。

祝辞

龍谷大学校友会初代副会長
中島 豊次



「龍谷大学校友会報」が発刊されて50周年とのこと、時の早さに驚嘆と同時に、感慨深いものがあります。週れば校友会発足により、一致団結の証として校友会報を発行することになりました。しかし、制作実務等は大学の事務方をお願いしたので、大学の広報誌のようなになりましたが、目まぐるしく発展する母校の姿を、嬉しく感じたものです。そして今号の内容は充実し、卒業生間、大学と卒業生間をつなぐ、唯一の情報紙として、毎回目を通すのが楽しみです。

1993
理工・社会学部
各同窓会設立



第34号。1995年1月に発生した阪神・淡路大震災。支援のために全国から集った校友会員による活動を紹介。

1995
阪神・淡路大震災
復興事業

2000
国際文化学部
同窓会設立
在学生向け
「校友会賞」開始

2005
ホームカミング・
デー 開始



第61号。ホームカミング・デー初開催を案内した。龍谷祭と同日に実施されたため、深草学舎は校友と学生でにぎわった。

2009
龍谷大学創立
370周年

第69号。江戸時代初期から築き上げてきた本学の堂々たる歴史を、ユニークなビジュアルで紹介した。

第79号。校友会設立115周年記念事業として誕生した「校友会館」、女子会「龍Ron小町」発足を伝える。

2017
校友会報
創刊 50 周年

2016
「熊本地震」に支援

第82号。全国から1,500名の校友が集結し、親睦を深めた一大イベントを速報。「心の講座」開催の告知も。



2016
「全国校友大会 in
大阪」開催

2015
政策学部同窓会設立

2014
校友会館 設置
「龍Ron小町」
発足



編集部からご挨拶

龍谷大学校友会広報部会長
米田 慎孝



校友会報創刊50周年の節目を皆様と共に迎え、お祝い出来ることは広報部員(編集部員)にとって何よりも喜びです。これもひとえに皆様方からのご支援があってのことと感謝申し上げます。

これからも先輩方の熱い思いを引き継ぎ、校友会の活動や校友の活躍を精彩にお伝えすることで母校を誇りに思っていた、一人でも多くの皆様に校友会事業に参加していただけるような紙面作りに取り組んで参ります。



7月22日、今年度初の「龍谷大学 心の講座 in 京都」を開催しました。第一講の塩見洋一理工学部教授「身の回りの科学の不思議」では実験を、第二講の旭山動物園前園長小菅正夫氏「生きる意味ってなんだろう」では動物の子育て映像を見て、両講師の楽しい講座に会場は笑いの渦に包まれました。

京都

「龍谷大学 心の講座」 ～ 神戸、東京、京都、熊本 ～

東京



6月24日、築地本願寺で「龍谷大学 心の講座 in 東京」を開催しました。龍谷大学、唐招提寺、大寺、薬師寺のトップ4人が講師。4人は全員校友です。一部の講演会に続き二部では俳優で仏師の滝田栄さんのコーディネートによるパネルディスカッション。300名を超えた参加者のアンケート結果からは満足度が高かったことがうかがえ、後日、共催の読売新聞に特集で大きく掲載されました。

パネルディスカッションのテーマは「仏法の種まき」。

コーディネーターの滝田さんからは、「仏教が育てた日本人の優しさや礼儀正しさ。仏教の価値観で生活を見つめ直せば、心の平穏を保てる。今こそ、仏教の教えを学び直す必要性があるので」との問いから、それぞれの講師のお話は広がり、予定していた時間では足りないほどの充実した「心の講座」になりました。

〈講師と講演のテーマ〉

入澤 崇 氏 (龍谷大学学長 86 年文・院了)
テーマ「シルクロードの仏教芸術」
西山明彦 師 (律宗唐招提寺 長老 82 年文・院了)
テーマ「鑑真和尚の教え」
狹川普文 師 (華嚴宗東大寺 別当 75 年文・院了)
テーマ「盧舍那仏大仏造立発願に込められた願いとは」
村上太胤 師 (法相宗薬師寺 管主 69 年文卒)
テーマ「仏法の種まき」

生涯学習講座「REC コミュニティカレッジ」 — 龍谷大学と薬師寺が包括協定を締結 —

全国有数の規模を誇る龍谷大学の「REC 講座」。仏教・歴史・自然環境など幅広いフィールドで、大学の教育・研究成果を社会に還元する役割を担っています。龍谷大学と薬師寺が包括協定を締結し、学びの可能性が広がりました。西日本最大級の規模、年間 400 講座を有している「REC 講座」。ぜひ、ご参加ください。

詳細はホームページより <http://rec.ryukoku.ac.jp/>



薬師寺管主で龍谷大学校友会会長の村上太胤師による特別講座も開講されます。



龍谷ミュージアムで仏教美術を！ そして音楽も♪

西本願寺の向かいに位置する龍谷ミュージアムは『仏教総合博物館』として、幅広く仏教美術を公開しています。テーマを設けた特別展と仏教の流れをたどる平常展が開催されますが、会期中にはコンサートやワークショップなど多彩なイベントも行われる楽しいスポットです。

龍谷ミュージアム

特別展 「地獄絵ワンダーランド」

罪を犯した者が地獄に墮とされ、過酷な責め苦を受けるという『地獄』。いにしえの人々は、この恐るべき世界をどのように受け止め、表現してきたのでしょうか？

本展は、水木しげるが描いた妖怪に始まり、第1章「ようこそ地獄の世界へ」と第2章「地獄の構成メンバー」でリアルな地獄の世界へとご案内します。続く第3章「ひろがる地獄のイメージ」と第4章「地獄絵ワンダーランド」では地獄の日本的展開と、特に近世になって描かれた、どこか楽しく笑える民衆的な地獄絵を紹介し、最後に憧れの極楽へと誘います。



- ◆ 会 期：2017年9月23日(土・祝)～11月12日(日)
- 休 館 日：月曜(ただし10月9日(月・祝)は開館、10月10日(火)は休館)
- ◆ 開館時間：10:00～17:00 (入館は16:30まで)
- ◆ 入 館 料：一般1,200(1,000)円、高大生800(600)円、小中生400(300)円
()内は20人以上の団体料金
- ◆ 主 催：龍谷大学 龍谷ミュージアム、産経新聞社、京都新聞、NHK京都放送局、NHKプラネット近畿
- ◆ 特別協力：浄土真宗本願寺派、本山 本願寺
- ◆ 問い合わせ：龍谷大学 龍谷ミュージアム
TEL: 075-351-2500 FAX: 075-351-2577 HP: <http://museum.ryukoku.ac.jp/>

次回予告

平常展「仏教の思想と文化ーインドから日本へー」(第2期)
2018年1月9日(火)～2月12日(月・振休)
3月3日(土)～3月31日(土)

※詳細は龍谷ミュージアム HP でご確認ください

龍谷ミュージアム
無料ご優待券

期日：2018年3月31日(土)まで
(お一人様1回限り同伴者1名含め無料でご入館いただけます)

神戸

5月20日、本願寺神戸別院で開催しました「龍谷大学 心の講座 in 神戸」は、心の講座に毎回参加しているという熱心な校友を含め、130名以上の卒業生が集まり、盛況の中、終了しました。



第一講の講師、李相哲先生(龍谷大学社会学部教授)の時宜を得たテーマ「どうなる? 朝鮮半島」には、参加された方々の関心が高く、講演終了後

今後の予定	
〈第3回〉 10月7日(土)	総テーマ「仏教とイスラム」 第一講 入澤 崇 氏 (龍谷大学学長) 第二講 内藤 正典 氏 (同志社大学大学院 グローバル・スタディーズ研究科教授 専門：現代イスラム地域研究)
〈第4回〉 11月25日(土)	第一講 テーマ「21世紀の生命と食」 末原 達郎 氏 (龍谷大学農学部部長) 第二講 テーマ「人の心をつかみ、信頼を得る」 丹吳 泰健 氏 (日本たばこ産業株式会社 取締役会長、開成学園理事長・学園長)
〈第5回〉 3月17日(土)	テーマ「落語に花咲く仏教」 釈 徹宗 師 (浄土真宗本願寺派如来寺住職、相愛大学人文学部教授) 桂 優々 氏 (落語家、龍谷大学卒業生)

熊本

8月25日、熊本ホテルキャッスルで開催しました「龍谷大学 心の講座 in 熊本」は、講師に「夜回り先生」で有名な水谷修先生をお迎えし、「優しさで勇気の育て方」夜回り先生、いのちの授業」というテーマでお話をいただきました。



水谷先生のサイン会に長蛇の列

第二講は薬師寺管主で校友会会長である村上太胤師の身近な例えとユニモアを交えた講話に笑いや涙も湧き起こる和やかな雰囲気の中、仏教を身近に感じる良い機会になりました。

には李先生が質疑応答に对应いただき、とても満足度の高い講演会となりました。

龍谷大学校友会『福岡県福岡支部』設立



龍谷大学校友会 福岡県福岡支部 設立総会



福岡県福岡支部女性会員



福岡県福岡支部旗授与

6月23日、ホテルオークラ福岡で龍谷大学校友会福岡県福岡支部の設立総会を開催しました。(東部は昨年7月「福岡県・北豊支部」として先に発足しました。)

西部は福岡地区・筑後地区と北九州市の戸畑・八幡・若松並びに田川市・田川郡を除く筑豊地区を「福岡県福岡支部」として設立に向けて5回の会議を重ね、準備を進めました。

総会では、提案した議案が全て満場一致で承認を得て、岡部慈眼支部長に村上太胤校友会会長から支部旗が手渡され、正式に福岡県福岡支部が発足しました。

総会当日は約100名の校友が出席しました。また、女性の設立委員を中心に、女性校友の皆様に出席を呼びかけた結果、22名の出席があり、華やかで活気溢れる総会となりました。

今後は会員相互の交流を図りながら、全ての学部の校友に入会を勧めていきたいと思ひます。また、北豊支部とも連携したイベントも計画していきます。

(福岡県福岡支部 事務局長 原田智昭)

海外で活躍する校友



OGAWA COFFEE USA (ボストン)の外観

トのことです。発祥地のイタリアに赴いて勉強し、バリスタとして教

珈琲で世界の人々を幸せに

OGAWA COFFEE USA, INC. 社長 / CEO

宇田 吉範さん

小川珈琲に入社して
私の会社は大卒だと基本的に営業に配属されるのですが、コーヒーのことを学びたいと、無理を言って工場に行かせてもらいました。ここで10年間。その頃ですね、会社づくりの仕組みなどを考えるようになりました。
実は、私はISO(国際標準化機構)のインスペクター(検査官)の資格を持っています。ISO9001の資格を得るため、いろんな勉強をしました。そのノウハウをもとに、会社のあり方を根本から洗い直しました。学生時代、瀬田キャンパスでは他校にさきがけて、コンピュータの授業がありましたから、工場の中のシステムをつくり上げるときなど、大いに役立ちました。また現在、当社の主力商品となっているものは、ほとんど私が開発したものです。



店内の風景

一方、「バリスタ」を日本で広めました。バリスタとは、お客さんの注文を受けて、おいしいコーヒーを淹れるスペシャリストのことです。発祥地のイタリアに赴いて勉強し、バリスタとして教

本も出し、バリスタの競技会での世界チャンピオンなど、多くのトップバリスタを育ててきました。

なぜボストンに

アメリカって、世界最大のコーヒー消費国なんです。飲む層も厚く、日本では体験できないコーヒー文化があり、それを肌で感じようと、いろいろ探し歩いた結果、ボストンでした。ここにはハーバードなどの一流大



エスプレッソの冷たいアレンジドリンクとデザインカプチーノ

のではと、ボストンを選択したのです。

また、私はコーヒーバイヤーとして、一年の大半を中南米やアフリカなど、世界10数ヶ国で豆を買い付けています。だったら日本よりアメリカにいたほうが、地の利がいいのです。

目指す世界とは

コーヒーを将来に永く残していくには、どうしたらいいかを考えています。たとえば、コーヒーを通してコミュニケーションに関わっていろいろなものを作りたい。もっと身近な言葉で言えば、コーヒーを通して、みんなが幸せになる——そういう世界ですね。コーヒーが持つ特性、利点をもっともって活用することによって、コーヒーがいつまでも世界で愛され続ける。それが同時に、生産国の人々の生活を守る。新たなチャレンジは、これからです。

『The Handbook of Latte Art』
宇田さんの著書 旭屋出版 MOOK
2,500円＋税
2014年5月12日発行



町田副会長と入澤学長と端艇部の皆さま

全国・アジアを舞台にめざましい活躍を遂げました。朝日レガッタにおける女子舵手付クオドルプル優勝を皮切りに、全日本軽量級選手権大会では男子舵手無クオドルプルが優勝し、アジアボート選手権の日本代表として2年連続で派遣され

ました。男子、女子共に国内最高峰レベルの大会で数々の優秀な成績をおさめ、シーズンを通して「龍谷大学」の存在を全国に示しました。この実績により京都府スポーツ賞、滋賀県民スポーツ賞を受賞し、子ども向けのボート教室を開催するなど競技の普及や地域連携にも注力しています。

また「文武両道」を念頭に、大学から離れた場所での活動について自主性と規律ある行動を心がけ、真摯に努力を続けています。

その功績を称えるとともに、今後益々の活躍を期待しています。

第17回 校友会賞 団体・龍谷大学学生会体育局 端艇部

龍谷大学校友会では課外活動などで顕著な成績を上げ、母校発展の気運を盛り上げた学生(在学生)に対して、その功績を称えて「校友会賞」を贈呈しています。



龍谷大学学生会体育局 端艇部



7月22日、龍谷大学響都ホール校友会館へ、律宗大本山王生寺貫主の松浦俊海師(57年文卒)により揮毫された「共結来縁」の扁額を寄贈いただきました。

除幕式は、松浦師による心あたたまる「ミニ心の講座」となりました。命をかけ、失明してもなお、中国から日本へ渡って仏教を広めた鑑真和尚の心「縁」の大切さを今に広めます。

扁額「共結来縁」 松浦俊海師より受贈

「ふるさとタイム」開催

4月7日、深草キャンパスにおいて「ふるさとタイム」が開催されました。今年で10回目を迎える「ふるさとタイム」は、近畿以外の地方から入学した新入生を対象に、同郷出身学生がつながりを広げる機会として、大学・親和会・校友会の三者共催で実施しています。

今年、新入生は過去最多の350名が参加。地域支部から12名の役員と校友会本部から4名、全国の行政関係者の方や上級生スタッフを含め、4号館の地下食堂で一堂に会しての実施に、会場は大変な熱気に包まれました。



新入生のみならずには「ふるさとタイム」を通じて同郷の同級生がいる安心感、同郷の先輩や行政担当者を知り合うこと

い結婚おめでとつづいいます

校友会長名、学長名で祝電を打ちます。
お申込みは、校友会事務局まで。

◆は校友同士の結婚

氏名	卒年	式月日
森本 毅	06 理工	3 / 11
千原 彩	06 理工	5 / 4
日笠 正也	15 文	5 / 21
山本 芽衣	12 経営	6 / 10
梅野 真一郎	07 理工	7 / 1
松田 恵	12 経営	7 / 9
服部 貴大	12 国際	7 / 29
清水 歩美	13 文	
西川 宏祐	13 文	
小西 真由美	13 文	
田中 佑樹	13 法	
公文 美里	12 法	



お申込みは、お電話、メール、FAXにて、必ず次の項目をお知らせください。受付は奉式日の1週間前まで。
●氏名(フリガナ)・卒業年・卒業学部※校友同士の結婚の場合は2名とも●奉式日時・会場名(フリガナ)・会場住所・会場電話番号●会報に掲載の可否

校友 Who's Who

シンガソングライター
つじあやのさん

つじあやの=京都市生まれ。2000年、文学部史学科卒業。高校時代からミニライブや作詞作曲活動を開始。龍谷大学ではフォークソング認定同好会「黄色いトマト」でフォークユニットを結成し、京都のライブハウスなどで演奏。1999年、『君への気持ち』でメジャーデビュー。2002年、スタジオジブリ映画『猫の恩返し』の主題歌『風になる』が大ヒットすると共に、これまでCM、映画などに多くの楽曲を提供。2012年、つじあやの作品集『OH! SHIGOTO Special』を発表。ウクレレをフィーチャーした独自の音楽性と、やわらかな歌声で安らぎを与えている。

「子守唄」をつくりたい

「黄トマ」で活動

フォークソング認定同好会「黄色いトマト」は1、2年生のときのみでした。ユニット「うららか」で京都市内のライブハウスに出演するようになり、サークルでの活動ができなくなったからです。ウクレレにしたのは、私の小さな手では、ギターは無理だったから(笑)。

文学部の史学科では、木田知生先生(現・龍谷ミュージアム館長)のゼミで東洋史を学び、卒論はアジア映画、中でも台湾の侯孝賢監督の作品が好きで、卒論にしています。かと木田先生にお尋ねしたら、「いいね」と喜んでくださいました。



大宮キャンパス本館講堂にて

学生時代といえば、保母さんのアルバイトをしましたね。学生課の掲示板に募集が出ていて、ちょうど自宅に近い浄土真宗のお寺の保育園でしたので、お手伝いさせていただきました。

『風になる』が大ヒット

アニメ映画『猫の恩返し』の主題歌を作ったんださいとの依頼があり、台本を読んでみると、主人公で女子高生の吉岡ハルさんにさまざまなことが起きるのですが、そのハルさんの背中を、ガンバレ!と押しあげるために作ったのが、『風になる』でした。

歌作りの原点ですが、曲によってそれぞれ異なりますが、基本的には高

校、大学のときから変わらないのは、恋人であったり、家族であったり、大事な人を想う気持ちですね。

最近は大宮のCMソングを作っています。自分なりにかかわり方から、あつたかい気持ちになるとか、すごく楽しくなるとか、CMが求めているイメージに沿うように、自分の中でこなし、曲を作っています。

浜辺のやどかりの映像に合わせた曲や、パナソニックエアコンのCM、京都市を紹介するPR映像の曲も手がけています。

母校で結婚式を

2年前、大宮の本館講堂(重要文化財)で仏式結婚式を挙げました。司婚は、黄トマの1年先輩の小山善史さんをお願いしました。小山さんは奈良県吉野の浄土真宗のお寺の出身でしたので、また挙式にあたっては、大学の宗教部のみなさんに、大変お世話になりました。

今春、男の子を出産しまして、一時は子育てに専念していましたが、ゆるやかに音楽活動も再開していきます。

子育てをしていて、子守唄にすごく興味が湧いています。これまで私は子守唄を作ったことはあ

シリーズ
龍谷大学の
歴史実証⑩龍谷大学
校友会報の「誕生」
—1967年12月15日創刊号発刊—広報部会長
米田禎孝

経済学部が増設され1965(昭和40)年3月に一期生324名が卒業すると共に、経済学部同窓会が設立された。その後、文・短同窓会と経済学部同窓会が一体となって「龍谷大学校友会」という新しい名称のもとに組織された。

「龍谷大学三百年史」には、当時のいきさつが、次のように記されている。「1967年7月2日開催の校友会理事

会において、会則の変更を含む数件の議案可決、組織の強化と校友会の存在をアピールすることが確認されたのである。(中略)校友会の発足を知ら

せるために通信を出すこと、その名称は「龍谷大

学校友会報」とすること、その内容は編集委員に一人任すること、さらに学長を名誉会長、各学部長(文・経済・経営)を顧問とすることなどが承認決定された。」(1157頁より)

これを受けて、記事内容は数名の編集委員に託され、編集実務は大学庶務課(当時)が担当し、同年12月15日、待望の創刊号が発刊された。

今も会報1面で用いられている「龍谷大学校友会報」の題字は、当時の星野元豊学長によるもので、創刊号には同学長や宇野秀方校友会長、森川智徳元学長、校友会副会長の中島豊次さん、東宝の映画監督だった松林宗

恵さん(第1回龍谷賞受賞)らが寄稿し、大学の現況や学生の課外活動が紹介されている。そしてこの創刊号(1万2千部)は、広く全卒業生に郵送された。

以来、校友会報は創刊から50年にわたり、母校・校友会・卒業生の情報を伝え続けてきた。(参考文献・龍谷大学三百年史)



▲経済学部の卒業式のと、13号館(その後1号館)前広場でテントを張り開催された「新校友会員歓迎祝賀会」。今でいう学部同窓会「新入会員歓迎パーティー」の様子。(校友会報3号1面より)

▶2017年3月に実施された各学部同窓会の新入会員歓迎パーティーの様子

校友
最前線

ジャパンラグビートップリーグヤマハ発動機ジュビロ

伊東 力さん 12年経済学部卒
松本力哉さん 13年法学部卒

トップリーグでV。今年こそ!

ヤマハで活躍する2人。伊東さんは、今春のアジア選手権にバックスで日本代表として出場。同じく日本代表入りを目指すフオワードの松本さん。ヤマハ発動機の本社がある静岡県磐田市で7月初旬、お2人にお話を伺った。

龍谷大学時代は?

伊東 Bリーグで全勝優勝したものの、入れ替え

会館の寮にいました。

松本 深草4号館の地下食堂に部員が集まり、お昼ご飯を食べていました。

伊東 今も龍大ラグビー部の大日祭には顔を出しますが、現役選手との接触はありませんね。

卒業してヤマハへ?

伊東 そうです。僕は今、

戦で敗れ、Aリーグには上がれませんでした。2人とも、深草西浦町の龍谷会館の寮にいました。

松本 僕はアセアン向けのバイクの営業部署です。

伊東 1日の練習は、まず6時からの「朝練」を1時間ほどこなし、シャワーを浴びて朝食をとり

ます。

松本 仕事は今のところ、10時から15時まで。合同練習は16時から18時です。

伊東 そのあとベテランは体のケアだったり、新

入生は体

無人ヘリを作っている部署で仕事をしています。

松本 僕はアセアン向けのバイクの営業部署です。

伊東 1日の練習は、まず6時からの「朝練」を1時間ほどこなし、シャワーを浴びて朝食をとり

ます。

松本 仕事は今のところ、10時から15時まで。合同練習は16時から18時です。

伊東 そのあとベテランは体のケアだったり、新

入生は体

恵さん(第1回龍谷賞受賞)らが寄稿し、大学の現況や学生の課外活動が紹介されている。そしてこの創刊号(1万2千部)は、広く全卒業生に郵送された。

以来、校友会報は創刊から50年にわたり、母校・校友会・卒業生の情報を伝え続けてきた。(参考文献・龍谷大学三百年史)

※関西でのヤマハの試合
10月21日14時から万博記念競技場(吹田市)でクボタと。12月3日14時からヤンマースタジアム長居(大阪市)で東芝と。



伊東 身長173cm体重80kg。ポジションは右ウィングで背番号は14番。

伊東 昨シーズンのトップリーグではサントリーに一步ひけをとり2位でしたが、五郎丸選手も戻ってこられましたし、今シーズンこそ清宮克幸監督のもと、悲願の優勝を。松本 僕も体を張った全力プレーでがんばります。



株式会社 革靴をはいた猫 代表取締役

魚見 航大さん (17 年政策学部卒)

障がいのある若者と共に企業へ出張靴磨き
“与えられる存在”から、
“与え、分かち合う存在”へ

私は卒業式の前日、障がいのある若者と共に訪問型の靴磨きを行う「株式会社 革靴をはいた猫」を設立しました。

訪問型の靴磨きとは、企業へ出向いて会議の前に靴を預かり、会議が終わるとピカピカに磨きあげた靴をお返しするサービスです。現在、社会福祉法人向陵会と連携し、5名の若者と取り組んでいます。



魚見 航大さん

企業へ出向いて会議の前に靴を預かり、会議が終わるとピカピカに磨きあげた靴をお返しするサービスです。現在、社会福祉法人向陵会と連携し、5名の若者と取り組んでいます。

手職をつける仕事として靴磨きがいいのか？という話になりました。最初はどこまでできるのか半信半疑でしたが、まずは自分の



「革靴をはいた猫」のメンバー



出張靴磨きの様子

大阪の「靴磨き専門店 Burnish」で修業し、そこで学んだ技術を彼らに伝えていきました。彼らと共に靴を磨く中で、着実に成長し可能性を広げていく彼らから自分自身も多くの事を学び、事業化したいという思いになりました。



右の靴は磨く前、左の靴は磨いた後

「靴磨き」は、心磨き、という思いを胸に、より多くの若者が活躍できる場を増やし、お客様を、そして社会を元から輝かせていきます。

就職してからは営業系の仕事ばかりでしたが、何をやるべきかで迷っていました。そんなとき、とあることで家に引きこもり、そのときはじめてインターネットと向き合いたいと思いました。小さなIT企業に入り、営業しながら社長からIT用語や考え方など、すべてを教わりました。しかしリーマンショックもあって会社が傾き、社長と心

ベンチャーなのに退職金制度と終身雇用
クローバーラボ(株)
目指すは「100人・100億・100年」企業

クローバーラボはITのベンチャー企業なのに「1千万円の退職金制度 終身雇用」だという。しかもHPには「100人・100億・100年」という言葉が。

1千万円の退職金制度というのは、僕自身が苦しかった時代、誰かに助けてもらったり支えてもらった経験から、のびのびと長く安心して働くことができる環境を作りたい。それが、100人・100億・100年企業と、常に世の中に必要とされる企業であれと思っています。

同社は株式上場を目指している。さらに今年6月に腕時計レンタルサービス「KARITOKU」を開始した。

母校からは今、24歳の新卒入社社員が、がんばってくれています。龍谷大学の後輩が、営業部門に入ってくれると嬉しいなと思っています。

経営者登場

小山 力也さん

クローバーラボ(株) 代表取締役/CEO



プロフィール
1980 年大阪府高槻市生まれ。1998 年に法学部法律学科に入学し2004 年に卒業。IT 企業などに就職後、2009 年にクローバーラボ(株)を神戸市で起業。現在、インターネットを活用したモバイル端末向けのゲームソフトの企画・開発・運営事業などを展開。資本金1億2,840 万円。従業員73 名。本社は大阪市北区豊崎5-6-2

当社の主力商品は14年に公開したゲームソフト「ゆるドラシル」です。以来、現在まで約600万ダウンロードされています。



さらにベンチャーという、カリスマ的経営者がトップダウンで会社全体を動かすのが一般的ですが、当社は逆。社員一人ひとりによる完全なボトムアップ型です。僕自身、上からああしろこうしろと言われるのが嫌だったからでもあります。」「俺についてこい」というIT企業のカリスマ経営者の真似は、しんどくてとてもできません。



腕時計レンタルも好評です。5月に予約を募ったところ、1ヶ月で2千件の申し込みがありました。レンタル料は1ヶ月3,980円から19,800円です。主に20代・50代の幅広い層がターゲットです。

「母の日に贈ろう！世界に一つだけの花」をテーマに、店内の好きなお花を使って思い思いの花作品を作りました。今回初めて赤ちゃんと一緒に姉妹やご夫婦での参加もあり20代から80代まで幅広い校友が集いました。美味しいランチを囲んで楽しいお喋りも弾み、笑顔の花も満開。



4月30日 山口県支部
フラワーアレンジメント&ランチ親睦会
(山口市:花蔭)



6月10日 北カリフォルニア支部
女子会ヨガでリフレッシュ

今年も開催された女子会ヨガ。託児をプロの方にお任せして、キッチンには校友がお手伝いに入ってください、ランチは「体の中からも美しく」ということで、野菜中心のサラダとスープ。心も身体もリフレッシュできました。



2月25日
大阪中央支部・北大阪支部共催
匂い香作り教室
(深草町家キャンパス)

京都市支部会員で香老舗松榮堂の畑利和さん(74 年営卒) から香りの歴史についてお聞きし、カラフルなお香の原材料から、それぞれ好みの香りを数種類組み合わせ、オリジナルの巾着型の匂い袋を仕立てました。作成後は、お弁当を食べながら、懇親を深めることができました。

2月11日 香川県支部
こんぴらさんで再発見！
(こんぴら資生堂パーラー神橋)

初参加の方も2名おられ、地元の人は、なかなかこんぴらさんに足を運びませんが、NHKの番組でこんぴらさんの特集があり、今まで知らなかったことを発見。次回は、秋に瀬戸内芸術祭で有名になった直島で開催する予定です。



6月10日 広島県支部
お好み焼き教室(オタフクソース“Wood Egg お好み焼館”)



「こう龍がい」の男性2名も参加し、校友でオタフクソース株式会社お好み焼き課お好み焼き士の川本和晴さん(00 年文卒)の指導のもと、本格的に鉄板で作るお好み焼きに挑戦。お好み焼きの興味深い話や、お好み焼き博物館では昭和の懐かしさを感じ、改めて広島 Soul food を実感。

大阪・北大阪支部

龍谷ミュージアムに行こう！

村上会長が常々近大は「マグロ」・龍大は「龍谷ミュージアム」と言われています。近大は「食の栄養」・龍大は「心の栄養」だと私は思っています。心は長く残ります。今年も5月21日に他支部や他大学の校友会役員にも声を掛け、龍谷ミュージアムに行きました。毎回、他大学の評価もよ

く「龍大さんの誇りですね」と言われています。せっかく、校友会報に無料優待券も付いているので、校友皆さま、ご家族・友人を誘って龍谷ミュージアムに行きましよう。母校の見方も変わると思います。(大阪・北大阪支部 顧問 堤 清貢)



福岡県・北豊支部

設立1周年記念事業・総会

6月17日、リーガロイヤルホテル小倉にて「福岡県・北豊支部 2017年度総会・設立1周年記念事業」が行われました。龍谷ミュージアム館長木田知生先生の記念講演の後、龍谷大学吹奏楽部によるアンサンブルの演奏会を開催。誰もが聴いたことある曲を中心に構成されており、12名の少人数編成と思えないほど迫力のある音で、ホテ

ルマンも仕事の手を止め聴き入ったほど。一般参加を含め約80名の参加があり、会場は大いに賑わいました。懇親会には吹奏楽部メンバーも加わり、現役生との親睦を深める機会となりました。(福岡県・北豊支部事務局 村上 顕)



福井県支部

支部総会で現役落研による寄席を開催

今年の総会では、記念イベントとして龍大落研(現役生)3名によるリレー寄席を開催しました。一般公開の無料寄席として、福井新聞にも支部総会と同時に案内を掲載。落研OGの禿知子さんの提案



現役生によるリレー寄席の様子



福井新聞に総会案内を掲載。一般の方にも広く告知されている。

第7回龍谷大学校友会無料税務相談室の開設

校友会会員のために校友会の職域支部の職業会計人グループ「RAS」による無料税務相談室を以下の通り開設いたします。

日時：11月4日(土) 13:00～16:00
場所：龍谷大学深草キャンパス内にて(当日はホームカミング・デー)相談室は和顔館2階(予定)
担当：龍大卒の税理士(近畿税理士会所属会員)
予約：相談は原則、事前予約とさせていただきます。相談の2日前までにお願ひいたします。

連絡先(事務局)：尾崎春樹税理士事務所(TEL 075-645-1601)

※なお、税理士には税理士法により守秘義務が課せられており、将来にわたりあなたの相談内容を他に漏らすことはありません。安心してご相談ください。回答については、原則として口頭による一般的な説明とさせていただきます。



認定同好会時代に在籍していた卒業生からは、「当時は全国で戦うことなど考えたこともなかった。現役生たちには、是非とも日本一という偉業を成し遂げて欲しい。苦しいこともたくさんあると思うが、仲間を信じて、自分を信じて闘って欲しい。」との言葉をいただきました。

7月15日に深草キャンパス紫英館6階グリルにて、女子バレーボール部50周年記念祝賀会が開催されました。当日は卒業生12名を含む40名の関係者が出席しました。女子バレーボール部は67年に『排球部』として活動を開始し、その後『女子バレーボール認定同好会』となり、86年に『女子バレーボール部』に昇格し、今年50周年を迎えました。

龍谷大学校友会体育局
女子バレーボール部
50周年記念
祝賀会を開催

2017年度下半期校友会スケジュール(予定)

龍谷大学校友会スケジュール→
<http://www.ryukoku.ac.jp/alumni/event/index.html>



日 程	区 分	イベント内容	場 所
10月4日(水)・5日(木)	山口県支部	他県支部訪問親睦交流事業	神戸～播磨・姫路城
10月7日(土)	校友会本部、文学部・短期大学部同窓会、京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)入澤 崇氏(第二講)内藤正典氏	京都市・龍谷大学響都ホール校友会館
10月14日(土)	大阪・中央支部	第7回本町音楽祭 in 北御堂(クラシック・ジブシー音楽・他)	大阪市・本願寺津村別院(北御堂)津村ホール
10月18日(水)	校友会本部	龍谷賞贈呈式	深草キャンパス・顕真館
10月21日(土)	南カリフォルニア支部	物故会員追悼法要	ガーデナ市・ガーデナ仏教会
10月21日(土)	法曹支部	総会・懇親会	深草キャンパス
10月28日(土)	校友会本部	ホームカミング・デー(瀬田)	瀬田キャンパス
10月28日(土)	社会学部同窓会	2017年度 卒業生のつどい	瀬田キャンパス・REC 地下食堂
10月28日(土)	広島県支部 龍 Ron 小町	劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」鑑賞会	広島市・上野学園ホール
11月3日(金・祝)	校友会本部	全国支部長会	京都市・聞法会館
11月4日(土)	校友会本部	ホームカミング・デー(深草)、校友総会	深草キャンパス
11月4日(土)	香川県支部	母校見学ツアー	深草キャンパス
11月4日(土)	職業会計人グループ(RAS)	研修会、交流会	深草キャンパス
11月4日(土)	法学部同窓会	リユニオン	京都市・京都ロイヤルホテル&スバ
11月11日(土)	寝屋川市役所支部(紫友会)	秋の京都散策(嵐電沿線古刹巡り)	京都市
11月11日(土)	奈良県支部	秋の親睦交流会(壬生寺拝観、松栄堂でのお香体験、西利本店買い物)	京都市
11月12日(日)	経営学部同窓会	校友音楽祭 in 龍谷大学響都ホール校友会館	京都市・龍谷大学響都ホール校友会館
11月12日(日)	経営学部同窓会	卒業生の集い	京都市・京都タワーホテル
11月12日(日)	愛知県支部	龍 Ron 小町 バスツアー	彦根市
11月17日(金)	ハワイ支部	総会・懇親会	ホノルル市・仏教研究所
11月19日(日)	三重県支部	秋の懇親旅行	奈良市・薬師寺
11月25日(土)	校友会本部、社会・国際文化・政策学部同窓会	龍谷大学「心の講座」(第一講)末原達郎氏(第二講)丹呉泰健氏	京都市・龍谷大学響都ホール校友会館
11月25日(土)	和歌山県・海南有田支部	バスツアー・京都散策と龍谷ミュージアム観覧(心の講座聴講)	京都市・龍谷大学響都ホール校友会館・龍谷ミュージアム 他
12月1日(金)	職業会計人グループ(RAS)	個別相談会・講演会・親睦会	深草キャンパス
12月23日(土・祝)	学校園教員支部(教龍会)	総会・学習会・懇親会	深草キャンパス
1月19日(金)	北カリフォルニア支部	総会・懇親会	サンノゼエリア
1月24日(水)	南カリフォルニア支部	総会・懇親会	ガーデナ市・ガーデナ仏教会
1月27日(土)	矯正・保護支部(ぎんなん会)	研究会又は意見交換会	深草キャンパス又は学外
2月2日(金)	東京支部	年賀会 新春文化のつどい	中央区・築地本願寺 第一伝道会館、振風道場
2月10日(土)	大阪・中央支部、紫松会	龍大落語会	大阪市・天満天神繁昌亭
3月15日(木)	大学・短大	卒業式(文・済・営・法・国・政・短)	深草キャンパス
3月15日(木)	各学部同窓会	新入会員歓迎祝賀会(文・済・営・法・国・政・短)	各学部により異なります
3月15日(木)	法学部同窓会	総会	京都市・京都ロイヤルホテル&スバ
3月16日(金)	大学・大学院	卒業式・修了式(理工・社・各研究科)	瀬田キャンパス
3月16日(金)	各学部同窓会	新入会員歓迎祝賀会(理工・社・各研究科)	各学部により異なります
3月17日(土)	大学院	修了式(文・済・営・法・国・政・実践研究科)	深草キャンパス
3月17日(土)	各学部同窓会	新入会員歓迎祝賀会(文・済・営・法・国・政・実践研究科)	深草キャンパス・22号館地下食堂
3月17日(土)	校友会本部、文学部・短期大学部同窓会、京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師 釈 徹宗師、桂 優々氏	京都市・龍谷大学響都ホール校友会館
3月20日(火)	ハワイ支部	龍谷 BSC 春季セミナーご講師との懇親会	ホノルル市・仏教研究所

仏教に学ぶ

「修二会」の法要

毎年3月1日から14日までの2週間、「修二会」という法要を東大寺の二月堂でつとめます。一般には

「お水取り」という名で知られています。この東大

大仏造立への願い 聖武天皇の仏教による国造り

寺の「修二会」「お水取り」という言葉を聞いて、みなさんがイメージされるのは、どのような映像でしょうか。おそらく夜空にあかあかと燃えたぎる松明でしょう。しかし、松明はあくまで「修二会」を行ずるお坊さん（練行

衆）がお堂に上がっていくときの、道明かりにしか過ぎません。「修二会」は、「悔過法要」とも言われます。「悔過」とは、自らが犯した

て感謝の気持ちで、いかに持ち続けることができるのか。慈悲の心で、すべてのものとつながっていくことこそ、最も重要なことと自覚する。「修二会」とは、このような目的を成就（完成）するために、練行衆によってつとめられるのです。そのため練行衆は自己

罪や過ちを、仏さまや菩薩さまの前で懺悔（悔い改める）することです。この地球で人間は、さまざまな罪や過ちを犯しています。ではいったい、その罪や過ちを悔い改めることを何によって実践するのか。大自然に対し

行動こそが、多くの人々の心の中に救いの輪を広げ、慈悲の心で人々をつなげていくのです。実際に平安時代、厳しい修行に打ち込む練行衆の姿に人々は大きな感銘を受け、多くの信者がごぞつて二月堂に参拝し、深い

信仰の輪が広がっていききました。



盧舎那仏坐像 写真提供：東大寺

聖武天皇と大仏造立

24歳で即位した聖武天皇は、光明皇后との間に一子をもうけます。しかし、その皇子は1年も満たない短い人生を閉じました。このとき聖武天皇は、国造りというものは、子どもたちのいのちを育むことによって、は



お松明 写真提供：植田英介

じめて可能になるものと認識されていたようでした。

東大寺の大仏さま なぜこんなに大きいのか



東大寺の大仏さまは、座高が14・98m、両膝の幅は12・08mも

あります。

仏教が起こったインドでは、こんなに巨大な仏像は、ほとんどありませんでした。ところが仏教が伝わっていった周辺地域、シルクロードの東

す。さらに子どもたちのみならず、老若男女、動物も植物も、地球上のすべてのいのちを育むことによって、と。

741（天平13）年、聖武天皇は「国分寺建立の詔」を発し、全国各地にお寺を建てることにより、仏教にもとづく国造りを進めます。そして「大仏造立の詔」が発せられたのは743（天平15）年のことでした。

詔には、「ひと枝の草、ひとにぎりの土ほどのわずかなものでも、大仏造立に寄進してほしい」とあります。こうした聖武天皇の呼びかけに応じた、東大寺四聖の一人・



「聖武天皇御影」画：小泉淳作 写真提供：東大寺

行基（668～749）は、造立の責任者となつて進め、多くの民衆の協力によって752（勝宝4）年に大仏が完成し、開眼法要が行われます。東大寺大仏殿のご本尊は、盧舎那仏です。聖武天皇が詔を発布された動機は、『華嚴経』に説く「世界に存在するあらゆるものは、お互いに密接に関わり合っていて、お互いを支え合っていて存在している」こと、そして仏法のちからによって、すべてのものが栄えることを切望されたからです。

このように聖武天皇の長年の願いを具現化したのが盧舎那大仏造立だったのです。

編集後記

創刊50周年記念号の一面のデザインは今までに無い発想から生まれた。歴史に因しては創刊号から現在に至るまでの会報を検証し、校友会初代副会長中島豊次先輩から当時のことを伺って記念号の構想が出来ました。今回も取材にご協力下さいました校友会各位、また、遅くまで編集会議で意見を交わした編集部員の皆さまにこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。今回編集に携わったメンバーの感想を掲載いたします。

編集長 米田慎孝（72年経営卒）

「記念の50周年号に縁あって関わる事ができ、大変光栄でした。」

星野知也（97年文卒）

「校友の自覚と誇りを高められるような紙面づくりにこれからも努めます。」

村上孝弘（86年法卒）

「伝統を引き継ぐことへのプレッシャーは感じますが、これからも新たな紙面づくりに挑戦していきたいと思っています。」

小濱聖明（09年経営学研卒）

「校友会の発展に御奮闘いただいた諸先輩方の情熱を感じました。」

荒川林太郎（93年社会卒）

「緊張と宝探しみたいな思いで紙面を見つめる編集会議。この楽しい雰囲気そのまますべてお届けできれば、と思います。」

神光明日香（00年国際文化卒）

「諸先輩の活躍と熱い思いに触れさせていただけると有難く感じています。」

野村康治（81年文卒）

「世界中で暮らし働く『龍大』に縁のある人々。記事を通じて『こんな人もおるんや！』と気づいてほしい、人々の出会いのきっかけにしたいと思っています。」

野田沙良（03年国際文化卒）

「皆様のおかげをもって50周年となりました。感謝申し上げます。」

角本知史（15年政策卒）

校友のお店

ブリーク Brique

落ち着いた雰囲気の中 心ゆくまで楽しめる フレンチレストラン



紺野 勝さん

「子どもの頃から両親、祖父母に幅広い食育を受けました」という紺野勝さん（04年経済

卒）。大学時代は京都のホテルなどでアルバイトをし、在学中に調理師免許を取得。卒業後は京都でも定評のあるフレンチやワインバーなどで経験を積み、結婚を機に12年に烏丸五条にフレンチレストラン「ブリーク」をオープン。これまで歩ん

できた道すべてがお店につながっています。元々住居だったところを改装した店内は、フランス語のブリーク（ワインの色調のレンガ色）を意味する」という名前の通り、落ち着いた雰囲気。料理はすべて一人で作ります。それ



店内にはカウンターを含め 20 席

は、お客様にあわせて責任を持って料理を作りたいという気持ちから。だから料理の味を左右する体調にも気を使います。料理はフランス料理



ズワイガニのガスパチョ



甘鯛のポワレ（スダチの出汁をかける）



鴨の炭火焼き

Brique (ブリーク)

〒600-8428 京都市下京区諏訪町通松原下る弁財天町 336
地下鉄五条駅より徒歩 5 分、
地下鉄四條駅・阪急烏丸駅より徒歩 10 分
TEL/FAX 075-200-9922
営業時間 17:00～27:00（金・土曜日は 17:00～29:00）
定休日 火曜日
http://restaurant-brique.com/